

会津大学における起業支援について

平成27年3月31日

1 会津大学における起業支援の考え方について

(1) 人材育成

会津大学が取り組むベンチャー人材育成の目的は、建学の理念の一つ「創造性豊かな人材の育成」に基づいた挑戦する精神と技術力を有する人材の輩出です。

人口減少・高齢化の進行など厳しい時代潮流が予想される我が国において、また、東日本大震災・原発事故からの復興の途上にある福島県において、失敗を恐れず、自ら考え自ら行動していく主体的な人材のニーズは高まっており、本学はそういった人材育成の取組の先駆者を目指しています。

(2) 地域発グローバル ICT 拠点の形成

会津大学の取組や学生自らの自助努力によって育成された「挑戦する精神と技術力を有する人材」の中で、起業を志す者に対しては、創業の準備の段階から、自立化を視野に入れたきめ細やかな支援を行うことで、景気変動に強く国際競争力を持ちグローバルに通用する企業の育成を促進しています。

行政や民間企業などと連携しながらそういった企業を育成することによって、会津地域を中心とした ICT 産業の集積を目指しています。

また、ベンチャー企業との共同研究などを通して、本学の技術を地域社会に還元していくことを目指しています。

2 会津大学における起業支援の取組について

会津大学では、以下のとおり様々な創業支援・起業支援の取組を行っています。

(1)～(8)の取組については、**公立大学法人会津大学における起業支援に関する規程**により支援範囲等が定められています。

(1) 会津大学発ベンチャーの称号付与

本学の研究成果又は資源等を活用して起業したベンチャーに対して、社会的評価が高まるよう「会津大学発ベンチャー」の称号を授与しています。

平成27年 月 日現在、13社が称号を授与されています。

称号を受けた者に対しては、創業支援・起業支援に関する様々な情報を提供するとともに、学内外の様々なイベント等を通じて、「会津大学発ベンチャー」の称号を授与された企業であることの周知を行っています。

(2) 研究開発室の利用

本学の教員又は学生が起業したベンチャー（設立5年以内）などを対象として、産学イノベーションセンター（UBIC）の研究開発室を提供しています。

研究開発室の入居者は、専用のポストを使用することができます。

「会津大学発ベンチャー」の称号を授与された企業は、研究開発室の入居にあたって、使用料の減免措置を受けることができます。

(3) プロジェクトルームの利用

本学の教員又は学生が起業したベンチャーなどを対象として、復興支援センターICTラボのプロジェクトルームを提供しています。

プロジェクトルームの入居者に対する措置は、(2)に準じます。

(4) UBIC オフィスブースの利用

本学に在籍する学生が起業したベンチャーは、研究開発室やプロジェクトスペースを利用できるほか、産学イノベーションセンター（UBIC）のオフィスブースを事業活動のために利用することができます。

利用者は UBIC 専任教員等からアドバイスを受けながら事業の立ち上げを目指します。利用者の選定にあたっては、ハッカソンでの受賞歴などの実績を考慮します。

(5) 先端 ICT ラボのリソースの利用

復興支援センターでは、上記プロジェクトルームの利用の他、データセンタークラウドサービスの提供、カンファレンススペースやサイバーセキュリティウォールームの貸し出しなど、起業家におけるイノベーション創出のためのリソースを提供しています。

(6) 本学の住所を法人登記の住所として利用

研究開発室、プロジェクトスペース、UBIC オフィスブースを利用して事業活動を行うベンチャーは、本学の住所を法人登記の住所として利用することができます。

登記を行うことができる期間は、入居期間となります。

(7) 知的財産権の使用許諾に関する優遇措置

本学が所有する知的財産権の使用許諾に関する優遇措置を受けることができます。

(8) 会津大学産学イノベーションセンター専任教員等による起業支援

本学に在籍する学生が起業したベンチャーは、産学イノベーションセンター（UBIC）専任教員等から、経営戦略の相談、事業計画書の作成支援、税理士等の専門家の紹介など、事業活動に関して支援を受けることができます。

(9) 産学官連携プロジェクトへの参画

本学では、国、自治体、民間企業などとの産学官連携プロジェクトの推進にあたって、「会津大学発ベンチャー企業」に積極的に参画していただくよう努めています。

(10) AOI 会議への参画

会津オープンイノベーション会議（AOI 会議）とは、オープンイノベーションを実現するための会議体のことであり、研究と産業ニーズの早い段階からの意見交換を行い、復興プロジェクト事業などの事業提案や技術要素としての応用に繋げていくことを目的としています。

会津の地から革新的な商品やビジネスモデルを生み出していくため、本学では、AOI 会議において、「会津大学発ベンチャー企業」に積極的に参画していただくよう努めています。

(11) 会津 IT 日新館

本学では、会津地域の「会津大学発ベンチャー企業」や自治体などと連携して、地域や企業のニーズに対応したテーマを持ったベンチャー体験工房群を構成し、挑戦する精神と技術力を持った人材育成に取り組んでいます。

- ・ ベンチャー基本コース
- ・ ベンチャー体験工房

(12) ベンチャー人材の発掘、自己啓発・人脈形成の促進

産学イノベーションセンター（UBIC）専任教員等は、会津 IT 日新館の受講生を中心として、ベンチャー人材の発掘に努めています。

ベンチャー人材の育成にとって有意義と認められる各種プログラムコンテスト（ハッカソン）等に対しては、掲示板や SNS 等を活用した周知により積極的な参加を呼び掛けています。また、このようなコンテストへの参加に対して必要な教育的配慮が行われるよう検討を進めてまいります。

起業を目指している学生に対しては、産業界や行政などとの人脈ネットワークの形成を支援しています。